

## 第10回（2019年度） 学会認定・臨床輸血看護師試験の結果

学会認定・臨床輸血看護師制度

協議会 会長 大戸 斉

審議会 会長 牧野茂義

試験委員長 梶原道子

資格審査委員長 牧野茂義

カリキュラム委員長 北澤淳一

施設認定委員長 河野武弘

令和2年3月19日、学会認定・臨床輸血看護師制度に関する審議会は、新型コロナウイルス感染症拡大影響のため持ち回り会議が開催され、第10回筆記試験・病院研修の評価等が行われ、下記の如く決定したので報告する。

### (1) 筆記試験

- ・令和元年11月2日（土）に講習会が、3日（日）に筆記試験が、いずれも難波御堂筋ホールを会場に行われた。
- ・申請者数は216名であったが1名の事前辞退があり、受験者は215名であった。
- ・試験時間は2時間で、多肢選択式問題40題（80点）、記述式問題3題（20点）の出題とした。
- ・試験結果は平均点71.85点で、最高点89点、最低点49点であった。
- ・8名が不合格となり207名を筆記試験合格と判定した。

### (2) 病院研修

- ・令和2年1～3月の期間において、学会認定・臨床輸血看護師制度協議会の認定施設で研修が行われた。
- ・施設研修対象者は、筆記試験合格の207名、施設研修のみ2名のうち4名が施設研修を辞退した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6名が研修未修了となっているため、199名が研修を受けた。
- ・施設研修を受けた199名において、総合評価が“d”と判定された受験者はなく、研修修了者199名を、臨床輸血看護師として認定することに決定した。研修未修了の6名は、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた時期に予定の研修施設での研修後、判定を行う。認定期間は通常の場合と同一とする。
- ・以上より、判定時期の認定率は91.3%(199/218)となった。
- ・3月19日の審議会後、研修修了2名の追加合格が審議会審議を経て合格が認定され4月20日時点で201名の合格者、認定率92.2%(201/218)となった。

### (3) その他

1. 村上記念奨励賞受賞候補者は、全ての受験生が研修を終えたあとで、成績が優秀であった2名を推薦することになった。
2. 2020年度の試験は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため中止することが決定した。

以上